

建築物省エネ法適判・届出要否チェックリスト

(注意)

・建築確認申請（新築・増改築に限る）を行う建築物のうち、**新築、増改築部分の延べ床面積が300㎡以上の建築物ごと**に提出してください。

申請者名			
設計者名（代表者）	設計事務所名	設計者名	
地名地番			建物名称

★【必須】適判要否の確認

適判要否チェック (該当する□にレをつけてください。)	適判不要の理由 (左欄で「 適判不要 」となった場合、該当箇所に記入してください。)
<div style="text-align: center;">建築物を新築又は増改築</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> 建築物省エネ法第18条に該当する（適用除外） </div> <div style="text-align: center;"> 《ルート①》 <input type="checkbox"/> 該当する </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <input type="checkbox"/> 適判不要 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="width: 60%;"> <input type="checkbox"/> 該当しない </div> <div style="text-align: center;"> 《ルート②》 <input type="checkbox"/> 300㎡未満 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="width: 60%;"> 非住宅部分の新築又は増改築の床面積（高い開放性を有する部分[※]を除いた床面積） （増改築の床面積） </div> <div style="text-align: center;"> 《ルート③》 <input type="checkbox"/> 1/2以下 （届出必要） </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="width: 60%;"> <input type="checkbox"/> 300㎡以上 （新築の床面積） </div> <div style="width: 30%;"> <input type="checkbox"/> 1/2超 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="width: 60%;"> 既存建築物がH29.4.1時点で存在しない </div> <div style="width: 30%;"> <input type="checkbox"/> 存在する </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="width: 60%;"> <input type="checkbox"/> 存在しない </div> <div style="width: 30%;"> 「非住宅部分の増改築の床面積」の「増改築後の非住宅部分の床面積」に対する割合が2分の1超 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: 60%;"> <input type="checkbox"/> 適判必要 </div>	<p>《ルート①》 建築物省エネ法第18条各号のいずれかに該当するため 該当する□にレをつけてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 第1号：居室を有しないこと又は高い開放性を有することにより空調設備を設ける必要がないもの政令で定める用途に供する建築物</p> <p><input type="checkbox"/> 第2号：法令又は条例の定める現状変更の規制及び保存のための措置その他の措置がとられていることにより建築物エネルギー消費性能基準に適合させることが困難なものとして政令で定める建築物</p> <p><input type="checkbox"/> 第3号：仮設の建築物であって政令で定めるもの</p> <hr/> <p>《ルート②》 〔(1)の面積〕 - 〔(2)の面積〕 < 300㎡ であるため 下記（ ）の部分を記入してください。</p> <p>(1) 非住宅部分の増改築の建築基準法上の床面積（ _____ ）㎡</p> <p>(2) 上記(1)のうち、高い開放性を有する部分[※]の床面積（ _____ ）㎡</p> <hr/> <p>《ルート③》 〔(1)の面積〕 ÷ 〔(2)の面積〕 ≤ 1/2 であるため 下記（ ）の部分を記入してください。</p> <p>(1) 非住宅部分の増改築部分の建築基準法上の床面積（ _____ ）㎡</p> <p>(2) 増改築後の非住宅部分の建築基準法上の床面積（ _____ ）㎡</p>

★【適判不要の場合】届出要否の確認

届出要否チェック (該当する□にレをつけてください。)	届出不要の理由 (左欄で「 届出不要 」にチェックした場合、該当箇所に記入してください。)
<input type="checkbox"/> 届出必要	<input type="checkbox"/> 建築物省エネ法第18条各号のいずれかに該当するため
<input type="checkbox"/> 届出不要	<input type="checkbox"/> 〔(1)の面積〕 - 〔(2)の面積〕 < 300㎡ のため (1) 新築又は増改築部分の建築基準法上の床面積（ _____ ）㎡ (2) 上記(1)のうち、高い開放性を有する部分 [※] の床面積（ _____ ）㎡ ※住宅部分・非住宅部分を含めた床面積

※高い開放性を有する部分

・空調設備が設置される最小限の部分であること（＝内部に間仕切り壁等を有しない階又はその一部であること）

・常時外気に対し一定以上の開放性を有していること（その部分の床面積に対する常時外気に開放された開口部の面積の合計の割合が1/20以上であること）

記入例：非住宅の新築の場合
 ・延べ床面積 500㎡
 ・高い開放性を有する部分の床面積 250㎡

建築物省エネ法適判・届出要否チェックリスト

確認申請書第4面に記載された対象規模の建築物ごとにチェックシートを提出してください

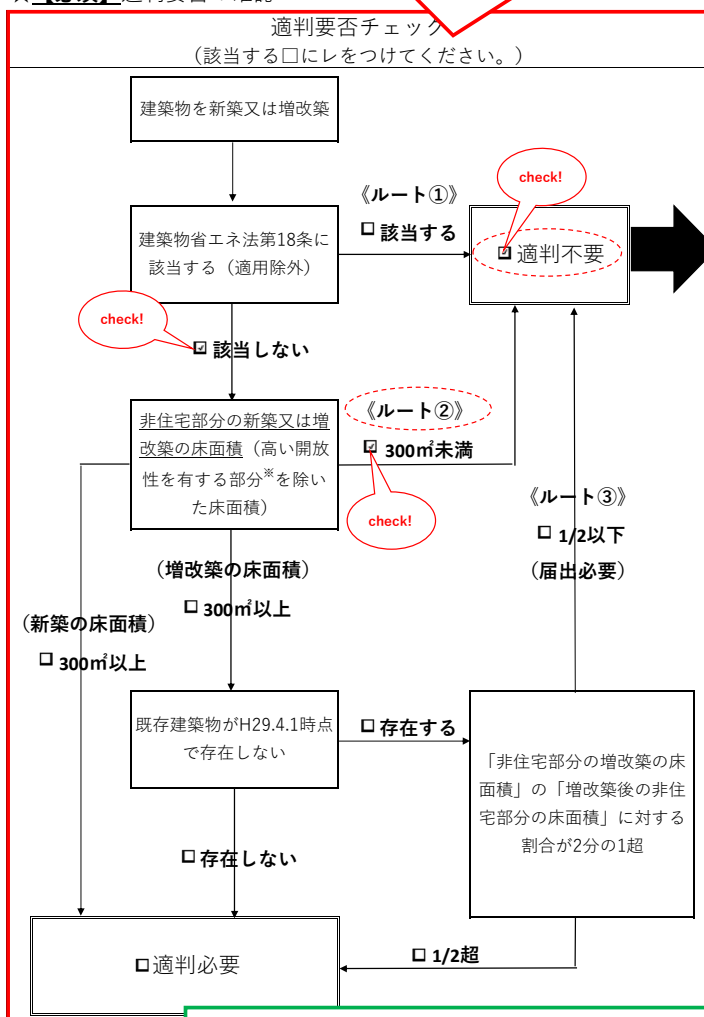
(注意)
 ・建築確認申請(新築・増改築に限る)を行う建築物のうち、**新築、増改築部分の延べ床面積が300㎡以上の建築物ごと**に提出してください。

申請者名			
設計者名(代表者)	設計事務所名		設計者名
地名地番		建築物名称	

★【必須】適判要否の確認

手順①：適判要否をチェックしてください

手順②：適判不要な場合、該当箇所に記入してください



適判不要の理由
(左欄で「適判不要」となった場合、該当箇所に記入してください。)

《ルート①》
 建築物省エネ法第18条各号のいずれかに該当するため
 該当する□にレをつけてください。
 第1号：居室を有しないこと又は高い開放性を有することにより空調設備を設ける必要がないもの政令で定める用途に供する建築物
 第2号：法令又は条例の定める現状変更の規制及び保存のための措置その他の措置がとられていることにより建築物エネルギー消費性能基準に適合させることが困難なものとして政令で定める建築物
 第3号：仮設の建築物であって政令で定めるもの

《ルート②》
 [(1)の面積] - [(2)の面積] < 300㎡ であるため
 下記()の部分を記入してください。
 (1) 非住宅部分の増改築の建築基準法上の床面積 (500) ㎡
 (2) 上記(1)のうち、高い開放性を有する部分*の床面積 (250) ㎡

《ルート③》
 [(1)の面積] ÷ [(2)の面積] ≤ 1/2 であるため
 下記()の部分を記入してください。
 (1) 非住宅部分の増改築部分の建築基準法上の床面積 () ㎡
 (2) 増改築後の非住宅部分の建築基準法上の床面積 () ㎡

手順③：適判不要な場合、届出要否にチェックしてください

手順④：届出不要な場合、該当箇所に記入してください

★【適判不要の場合】届出要否

届出要否チェック
(該当する□にレをつけてください。)

届出必要
 届出不要

届出不要の理由
(左欄で「届出不要」にチェックした場合、該当箇所に記入してください。)

建築物省エネ法第18条各号のいずれかに該当するため
 [(1)の面積] - [(2)の面積] < 300㎡ のため
 新築又は増改築部分の建築基準法上の床面積 (500) ㎡
 記(1)のうち、高い開放性を有する部分*の床面積 (250) ㎡
 (*住宅部分・非住宅部分を含めた床面積)

※高い開放性を有する部分

- ・空調設備が設置される最小限の部分であること (= 内部に間仕切壁等を有しない階又はその一部であること)
- ・常時外気に対し一定以上の開放性を有していること (その部分の床面積に対する常時外気に開放された開口部の面積の合計の割合が1/20以上であること)